



# 啐啄もったく 138号

平成30年8月29日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

[gakkou@city.osakasayama.osaka.jp](mailto:gakkou@city.osakasayama.osaka.jp)

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ

9月1日



防災の日

## 平成30年度夏季教職員研修

本年度も教育に関する様々なテーマについて、多彩な講師を招いて夏季教職員研修を実施しました。今回の啐啄では、その中からいくつかの研修を取り上げて紹介します。

### 大阪狭山市タイムリー研修 8/10

#### 「一人ひとりの子どもを大切に育むために」

8月10日(金)にSAYAKAホールで、市内すべての学校園の教職員を対象にしたタイムリー研修が行われ、300名以上が参加しました。

第一部では、南中学校区のキャリア教育の取組み「保幼小中の連携を通して」の実践報告がありました。



南中学校区では、保幼小中という長期の視点で子どもを育てるため、毎年合同研修会を実施し、活発な話し合いが行われています。(裏面参照)



この他にも各学校園では、学びの連続性を意識しながら、①人権総合学習 ②子育て支援と親支援③キャリア教育④就学前教育⑤道徳教育 ⑥主体的・対話的で深い学び等に取り組んできたことについて、くわしく報告されました。



第二部は、宝塚大学の日高庸晴先生に『学校で配慮が必要なLGBTの児童生徒について』というテーマで講演していただきました。日高先生は、「LGBTの児童生徒は否定されることなく、LGBTであることを多様なあり方の一つと捉えて生活できるような環境を望んでおり、そのために学校にできることはたくさんある」と、資料やVTRもまじえて分かりやすくお話しされ、とても有意義な研修会になりました。



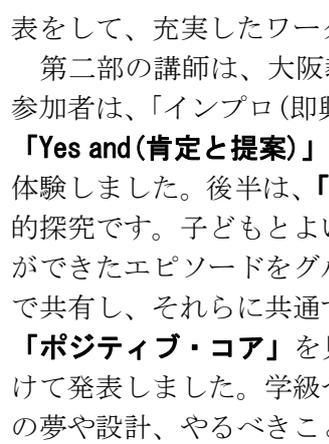
### チームワーク研修 8/17

8月17日(金)に市役所で『チームワーク研修』が開催され、小中学校から教職経験10年までの教職員や首席・指導教諭・管理職等合わせて80名が参加しました。

第一部は、各小中学校から1名ずつ計10名の企画運営スタッフによるワークショップです。



まず、スタッフによる3つのテーマの寸劇を見ました。そして、それぞれの場面で教師はどんな対応をすれば良かったのか、個人で考えた後グループで共有し話し合い、そのポイントをまとめました。最後にグループごとに教師役と説明役を決め、前に出て発表をして、充実したワークショップを終了しました。



第二部の講師は、大阪教育大学の岡田耕治先生です。参加者は、「インプロ(即興)」の考え方をもとに人の話を「Yes and(肯定と提案)」で応えることをロールプレイで体験しました。後半は、「4Dワークシート」による肯定的探究です。子どもとよい関わりができたエピソードをグループ内で共有し、それらに共通する「ポジティブ・コア」を見つけて発表しました。学級づくりの夢や設計、やるべきことを改めて考えることができた研修になりました。



### その他の大阪狭山市夏季教職員研修



図工(共同制作)の指導 7/26  
大阪教育大学 福岡知子先生



子育て支援研修 7/31  
市基幹相談支援センター他



市人研 夏季実践交流会 8/1  
講師 北出新司さん



食物アレルギー研修② 8/8  
近畿大学医学部 竹村豊先生



ふるさと さやま 発見 8/9  
市文化協会舞踊部の皆さん他



安心安全なネットの利用 8/21  
LINE株式会社 高橋誠さん

# まるごとパック研究発表会に向けて

## 大阪狭山市立東小学校

9月11日(火)の『まるごとパック研究発表会』に向けた準備が進む東小学校の中野健男校長先生を訪ね、取組み内容や重点事項などを伺いました。

- 今年度どんなことに重点をおいて教育活動を進めていますか？
- 3つのめざす子ども像の中でも、特に「誰に対しても思いやりの心を持ち、なかまと支え合う子」に重点をおいて取り組んでいます。
- 3回目のまるごとパック発表として、意識していることは？
- 前は「東小スタンダード5」の実践を中心に報告したが、今回はその継続に加えて、前述のめざす子ども像を教育活動全体で意識して取り組んでいる様子を発表できたらと考えています。
- 新学習指導要領に、プログラミング教育が明記されましたが？



7/25 大阪大学西森先生を講師として、micro:bit という教材を使ったICT研修を実施しました。まるごと発表当日は、コンピュータを使用しないプログラミング的思考を育む授業も、公開する予定をしています。

- 当日の日程は？
- 13:00～ 受付 13:10～13:25 清掃 13:25～13:40 昼休み 13:45～14:30 公開授業(5限目) 14:45～15:15 全体会(研究・指導5部会から取組みを報告) 15:30～16:15 狭山中学校区元気あっぷ分科会(5会場)
- 公開授業については？
- 新学習指導要領も意識して、道徳や外国語を含め、いろいろな教科を公開しようと考えています。どの教室も「東小スタンダード5」の実践として、学級環境や授業を整えることに取り組んでいる様子を、ぜひご参観ください。
- 保護者や地域の方には？
- 当日は、2時間目からフリー参観日として、すべて教育活動を公開したいと考えています。

# 夏休み英語体験教室

Let's enjoy English this summer!

平成30年7月23日(月)～31日(火)

夏休み英語体験教室が、7月23日西小・24日北小・25日第七小・26日南二小・27日南三小・30日南一小・31日東小で実施されました。この教室では、市内の3名のALTと各小学校の3・4年生の児童が、歌やゲーム等の活動で英語によるコミュニケーションを楽しみます。

Hello songの歌からスタートして、ジャンケンゲーム・Numbersゲーム・Summer fruitsゲームとプログラムが進み、子どもたちは体を動かしながらどんどん英語の世界に引き込まれていきます。

あっという間に予定の90分が終了。「ちょっと難しかったけど、おもしろかった！」という声があちらこちらから聞こえていました。



# 狭山中学校区元気あっぷ事業校区交流会

平成30年8月2日(木)

北小学校で『狭山中学校区元気あっぷ事業』校区交流会が開催され、中学校区の保幼小中10学校園から多数の教職員が参加しました。

前半は「子ども理解を深めるために」がテーマの合同研修会で、講師は梅花女子大学の伊丹昌一先生です。支援を必要とする子どもに気づくポイントや、授業のユニバーサルデザイン化、子どもたちの笑顔のために私たちができる支援のあり方等について詳しく教えていただきました。



後半は「外国語教育・人権教育・支援教育・生徒指導・健康安全指導」の5分科会に分かれて交流し、市教委の指導主事や伊丹先生にも助言を受けて、理解を深めることができました。



# 南中学校区元気あっぷ事業合同研修会

平成30年8月3日(金)

南中学校で『南中学校区元気あっぷ事業』合同研修会が開催され、中学校区7つの学校園からたくさんの教職員が参加しました。

前半は、I.K.O市原アカデミーの池上正先生の講演会です。テーマは「叱らない指導」で、子どもの力を信じ、その力を引き出すことが大切であると教えていただきました。「子どもが自分で決めて責任を持つことによって、自己肯定感が育つ。」という言葉が印象に残りました。

後半は①こころを育てる②支援教育③保育・授業④集団づくり⑤段差をなくす、の5つの部会に分かれ、市教委の指導主事も参加して活発に話し合い、とても有意義な交流ができました。

